

【助成金情報一覧】

	名称	対象	助成金額	問合せ先	締切
1	太陽生命厚生財団 助成事業	<p>I 事業助成(ボランティアグループ等が行う事業の助成)</p> <p>ボランティアグループ等が在宅高齢者または在宅障がい者等のために福祉活動や文化活動を行うために必要な費用または機器、機材、備品等を整備するための費用に対し助成 (在宅高齢者・在宅障がい者等の家族のための福祉活動や文化活動を含む。また、社会福祉法人等が行う在宅高齢者等への地域公益事業・生活支援事業(例:生活物品入手支援・配送等)を含む)</p> <p>II 研究助成(高齢者保健・医療、生活習慣病または高齢者福祉に関する研究・調査への助成)</p> <p>社会福祉法人または民間機関等が実施する高齢者保健・医療、生活習慣病に関する研究または高齢者福祉に関する研究または調査に必要な費用に対し助成</p>	<p>I 10万～50万円/件</p> <p>II 30万～50万円/件</p>	<p>http://www.taiyolife-zaidan.or.jp/</p>	6月30日 (郵送必着)
2	大同生命厚生事業団 シニアボランティア活動助成	<p>社会福祉の推進に役立つボランティア活動を行っているか、または行おうとするシニア(年齢満歳60以上)が80%以上のグループ(NPO法人を含む)</p> <p>※ただし、過去5年以内(2014年～2018年)に当財団の助成を受けたグループは除く</p>	<p>原則10万円/件</p> <p>内容が優れている場合には20万円限度</p> <p>申請金額は万単位</p>	<p>http://www.daido-life-welfare.or.jp/</p>	5月25日 (当日消印有効)
3	大同生命厚生事業団 ビジネスパーソンボランティア活動助成	<p>社会福祉の推進に役立つボランティア活動を行っているか、または行おうとするビジネスパーソン(会社員、団体職員、公務員、経営者、個人事業主)が80%以上のグループ(NPO法人を含む)</p> <p>※ただし、過去5年以内(2014年～2018年)に当財団の助成を受けたグループは除く</p>	<p>原則10万円/件</p> <p>内容が優れている場合には20万円限度</p> <p>申請金額は万単位</p>	<p>http://www.daido-life-welfare.or.jp/</p>	5月25日 (当日消印有効)
4	第一生命財団 待機児童対策・保育所等助成事業	<p>前年4月から当年4月までに開園した認可保育所、地域型保育事業(小規模保育・事業所内保育)、企業主導型保育事業、地方単独保育施設および認定こども園(以下、保育所等)</p>	<p>定員30人未満の施設 上限50万円</p> <p>その他の施設 上限100万円</p>	<p>http://group.dai-ichi-life.co.jp/dai-ichi-life-foundation/jyosuei/index.html</p>	7月25日
5	丸紅基金 社会福祉助成事業	<p>わが国における社会福祉事業を行う民間団体が企画する事業案件</p> <p>次の条件を具備するもの</p> <p>(1)申込者は、原則として非営利の法人であること (法人でない場合でも、3年以上の継続的な活動実績があり、組織的な活動を行っている団体は対象とする)</p> <p>(2)助成決定から1年以内に実施が完了する予定のものであること (2019年12月から2020年11月末の1年間で、申込案件が実施・完了される事業が対象)</p> <p>(3)申込案件に、国や地方公共団体の公的補助が見込めないこと、また他の民間機関からの助成と重複しないこと</p>	<p>上限200万円/件</p>	<p>https://www.marubeni.or.jp/?TabId=70</p>	5月31日 (消印)

	名称	対象	助成金額	問合せ先	締切
6	ユニバーサル財団 2019年度研究助成	<p>以下両方の要件を満たした方が対象</p> <p>(1)大学、研究機関、教育機関等において研究教育活動に従事されている方</p> <p>(2)大学院修士課程または博士前期課程に在籍される方、ならびに修了された方、またはそれと同等以上の資格もしくは能力を有する方</p> <p>※過去に当財団の助成を受けられた方は除く</p>	<p>原則100万円/件</p> <p>助成額については研究の内容及び規模により査定</p>	<p>https://www.univers.or.jp/</p>	<p>7月31日 (午後5時必着)</p>
7	みずほ教育福祉財団 「老後を豊かにするボランティア活動資金」助成事業	<p>地域において、趣旨に沿った活動を行っている比較的小規模なボランティアグループ</p> <p>(1)登録ボランティアスタッフ数:10~50人程度</p> <p>(2)グループ活動実績:2年以上(2019年3月末時点)</p> <p>(3)本助成を過去3年以内(2016年度以降)に受けていないこと</p> <p>(4)グループ名義の金融機関口座を保有し、規約(会則)、活動報告書類および会計報告書類が整備されていること</p>	<p>上限10万円/グループ</p>	<p>http://www.mizuho-ewf.or.jp/</p>	<p>5月24日 (必着)</p>
8	ニッセイ財団 地域福祉チャレンジ活動助成	<p>次の2つの要件を満たしている団体</p> <p>(1)助成をテーマにチャレンジする意欲がある団体</p> <p>(2)他の団体・機関、住民組織等と協働で活動する団体(活動の運営組織の構成員に申請団体以外のメンバーが参加していること)</p>	<p>2年間最大400万円 (1年最大200万円)</p>	<p>http://www.nihonseimei-zaidan.or.jp/</p>	<p>5月25日 (当日消印有効)</p>
9	木下財団助成事業	<p>原則として障害者支援を行う非営利の民間団体であり、グループホーム、地域活動支援センター、就労継続支援A/B型などの社会福祉事業(福祉施設の運営、福祉活動など)、またはそれに準じた事業を行う、規模の小さな団体やNPO法人等の団体</p> <p>※加齢に伴う障がい(高齢者)を除く</p>	<p>上限25万円/件 (万単位)</p>	<p>http://www.kinoshita-zaidan.or.jp/</p>	<p>6月7日 (必着)</p>